

## 1 はじめに

台原中学校では、生徒が主体となって学校行事や様々な活動に取り組んでいる。その中でも、生徒会が中心となって実施した各種行事と各種ボランティア活動について以下に掲載する。

## 2 資料

### (1) クリーン作戦の実施

本校では、2年前から地域のゴミ拾いを実施している。昨年度までは、学級を2グループに分け、地域の公園のゴミ拾いのみを実施していたが、今年度は活動時間を延ばし、通学路や大きな道路のゴミ拾い、持ち帰ったゴミの分別・洗浄まで実施した。昨年度よりも広い範囲のゴミを拾い（資料1）、分別・洗浄（資料2）までを自分たちで行った。また、回収したゴミの分別・洗浄を自分たちで行うことによって、SDGsの17目標のうち、11（住み続けられるまちづくりを）、12（つくる責任つかう責任）、15（陸の豊かさも守ろう）の目標理解、実践に繋げることができた。

### (2) 各種ボランティア活動の実施

本校では今年度から、生徒会とボランティア委員が中心となり、学校をよりよくするために必要な各種ボランティアの募集・実践を行っている。毎回30人以上の生徒がボランティアに参加し、意欲的に活動している。

#### ア 花の苗植えボランティア（資料3）

春と秋の2回実施し、植えられたプランターは昇降口や通路に飾られた。その後の水やりや花がら摘みも自分たちで実施した。また、秋の花植えの際には、事前のプランター清掃から自分たちで行い、花を植えるだけでなく、事前の準備の大切さも学ぶ機会になった。

#### イ 落ち葉掃きボランティア（資料4）

例年、学校の北門付近や隣の公園に大量の落ち葉がたまり、通行の邪魔になるため、昨年度から実施している。通路だけでなく隣の公園もきれいにすることで、地域のために働くことの大切さを学ぶ機会になった。



資料1 ゴミ拾い



資料2 ゴミの分別・洗浄



資料3 花植えボランティア



資料4 落ち葉掃きボランティア

## 3 成果と課題

今年度は生徒発案のボランティアを数多く実施し、毎回多くの生徒が参加することができた。それにより、自分たちで生活を改善するために必要なことや、人の役に立つことを考え、実践する力を養うことに繋げることができた。今年度の経験を生かし、来年度も生徒主体のボランティア活動の実施や、生徒自ら学校生活を見直し、改善を図るための生徒総会に繋がられるようにしていきたい。